

# 西大和つうしん

2011年 10月号

No.352



蒜山三山を歩く (9/11)

奈良県勤労者山岳連盟  
西大和山の会

# 西大和つうしん

第352号(2011年10月号)

## 【目次】

山行計画	-----	1
10月度・11月度カレンダー	-----	2
例会山行《8月27~28日》八ヶ岳 硫黄岳~赤岳(内田)	-----	3~4
記念山行《9月10~11日》中国山地 赤山三山(村田)	-----	5~6
室内例会だより	-----	7

## 10 月 度 山 行 計 画

~錦秋の秋、八甲田山・岩木山を巡る旅~

例会山行 10月1日(土)~4日(火)

東北の山《八甲田山・岩木山》(L:島崎)

【集 合】9/30(金)・大阪駅発PM17:47に乗車

【コース】

(1日) 青森駅⇒八甲田ロープウェイ前~八甲田・大岳~酸ヶ湯(泊)

(2日) <移動日>酸ヶ湯⇒青森駅⇒弘前駅⇒獄温泉(泊)

(3日)獄温泉⇒八合目~岩木山~八合目⇒獄温泉⇒不老不死温泉(泊)

【帰宅予定】10月5日(水)大阪駅AM10:27着予定

~台高の前衛峰、飯盛山を越えてブナ、ヒメシャラの静かな迷岳へ  
例会山行 10月16日(日)

台高の山《迷 岳》(L:藤井)

【集 合】上牧町役場駐車場 6:30発

【コース】唐谷橋(9:00)~飯盛山~迷岳~唐谷林道(16:00)

【帰宅予定】上牧町役場駐車場 19:00着予定

~厳しい山容の鬼ヶ牙から県境尾根を経て臼杵山を周回するコース~  
平日山行 10月30日(日)

南鈴鹿の山《鬼ヶ牙~臼杵山》(L:田中初)

【集 合】上牧町役場駐車場 6:30発

【コース】鬼ヶ牙登山口(8:30)~鬼ヶ牙(9:30)~長坂ノ頭(10:30)

~県境稜線分岐(11:40)~舟石(11:50/12:30)~臼杵岳(13:20)

~臼杵山(13:40)~臼杵岩(13:50)~登山口(14:40)

【帰宅予定】上牧町役場駐車場 17:00着予定

# 西大和山の会 カレンダー

10 月			11 月		
1	土	平日山行 八甲田山 岩木山(島崎)	1	火	
2	日		2	水	県連理事会
3	月		3	木	
4	火		4	金	
5	水	県連理事会	5	土	
6	木		6	日	例会山行 行者還岳(村田)
7	金		7	月	
8	土		8	火	
9	日		9	水	
10	月		10	木	
11	火		11	金	
12	水		12	土	
13	木		13	日	公開山行 御破裂山~明日香(林)
14	金		14	月	
15	土		15	火	
16	日	例会山行 迷岳(藤井)	16	水	
17	月		17	木	
18	火		18	金	
19	水	原稿締切日	19	土	
20	木		20	日	
21	金		21	月	
22	土	県連交流山行	22	火	
23	日	恵那山	23	水	原稿締切日
24	月		24	木	
25	火		25	金	
26	水	室内例会	26	土	
27	木		27	日	例会山行 品谷山(勝尾)
28	金		28	月	
29	土		29	火	
30	日	平日山行 鬼ヶ牙・白杵山(田中初)	30	水	室内例会
31	月				

例会山行2  
八ヶ岳連峰 **《硫黄岳～赤岳》**

【日 程】 2011年8月27日～28日

【参加者】 CL辻・SL島崎・多賀・勝尾・杉村・内田

【コースタイム】

8/27 美濃戸(7:10)～赤岳鉱泉(9:18/35)～赤岩ノ頭(11:00)～

硫黄岳(11:23/12:10)～硫黄岳山荘(12:30)

8/28 硫黄岳山荘(6:40)～横岳(7:27)～赤岳展望荘(8:48/9:00)

～赤岳(9:30/40)～行者小屋(11:00/35)～美濃戸(13:36)

8月27日

前日に美濃戸の太陽館に泊まり、夜中から降っていた雨は上がり、Tさんの車を傷つけながら、美濃戸山荘についた。

さあ登山の開始です。私には初めての、大きな？3000m級の山行、リーダーのTさんは女性陣のザックをさげて重さを点検された。

水は途中でくめるから減らしてとの言葉、おかげで、日帰り山行と殆ど変わらない重さで歩きました。カラマツやシラビソなどの自然林が気持ちよく途中、トリカブトの鮮やかな青色や、オダマキの優しい黄色に気持ち癒されながら赤岳鉱泉までの緩い登りを楽しんだ。そして、赤岳鉱泉では水を補給し、ここから赤石の頭まではザレた急登がつづく、だんだん高度を上げているので本来なら、下の景色が一望できるはずですが、終始ガスがかかったり晴れたり連続で少しの、晴れ間も惜しんで、景色を見るありさまでした。

やがて、赤岩の頭に到着、通過、硫黄岳に着き、ここでも、ほんの短い時間、火口を見ることができました。まったく風もなく、ゆっくり昼食をとり、硫黄岳山荘に向い、本日の行程は終了となる。あまりに早く小屋に着き、しかしガスがかかって周りの景色を充分楽しめない。大群落のコマクサはすでに、終わり、しかしトウヤクリンドウは今が最盛期でした。

8月28日

夜中から降っていた雨は、出発直前まで降り、相談の結果、残念だけど、雨の中はあぶないからと、縦走をあきらめ、引き返すことをきめ外に出たとたんに晴れ間が見え、まさかの、どんでんがえしで、縦走に向け出発できた。

初めての、高山縦走に、期待と不安が交差する、きつい岩場はどこかどこかと、思ったけど、想像してたほど、硫黄岳から横岳の、きつい岩場は長い距離ではなく、普段歩いている、大峰の岩場とたいしてかわらないじゃん、と思いつつ2時間ほどで、赤岳展望荘に着きました。

でもでも、ここからの赤岳山頂までの30分ののぼりのきつかったこと、今回の山行でいちばん、しんどかったところはここでした。そんな思いをして登ったのに、ガスで富士山は見えず、おまけに、団体さんが頂上を占領して、譲らない。無理やり写真だけとって降りましたが。本当に腹が立った。余ほど、言ってやろうかと思ったけど……

文三郎尾根への赤岳の下りは、鎖場の連続、そこを通過すると、今度は階段ばかり、ブツブツと急な階段ばかりの道について文句の一つも言いたくなる。やがて行者小屋、ほっとして、昼食タイム、の後下山

この下山道も、石だらけででこぼこの道、約2時間で美濃戸山荘にいたが、途中団体さんに会い今から、頂上小屋まで行くといういったい何時になるんだとって、山は3時には小屋に着くような山行を組まないといけないのに、余裕のない山行をしているなあと思いました。

さて、美濃戸に着いてからがまたたいへん、車ドア付近の3人が車のこすりそうなところを下りては走りまた乗ってを繰り返し、ひやひやししながらやっと無事、美濃戸口までおりてこられました。

リーダーのTさん本当にありがとうございました (記・内田)

記念(テント)山行  
中国山地《蒜山三山》  
下(1101m)・中(1122m)・上蒜山(1200m)

【日程】 2011年9月10日～11日 天気:曇り時々晴れ

【参加者】 L多賀・SL辻・藤井・島崎・林・勝尾・内田  
杉村・的場・杉川・村田

【コースタイム】

(10日)・・・王寺駅(8:15)～蒜山SA(12:15・昼食)～塩釜キャンプ場(1:35)  
(11日)・・・起床(5:00)～犬狹登山口(6:55)～5合目(7:32)～雲居平  
(7:45)～下蒜山頂(8:33/45)～フングリたわ(9:41)～中蒜山頂  
(10:44/11:22・昼食)～上蒜山頂(12:23/43)～3合目(1:33)～  
百合原登山口(2:25)～上牧帰着(8:15)

3台のマイカーに装備仕分け分乗、途中で食材、飲み物を購入し、西名阪から一路蒜山へ。

塩釜では数台のマイカー登山者はあったが、テント場は我々以外はバイクの若者が3名のみ、手入れのゆきとどいた緑、でっかい岩のオブジェが配置。水場、トイレといずれも整っており、快適な設備。

車の手配がすんで、テント設営のノウハウ、続いてケヤキの大木と岩をたくみに利用した教育係りの丁寧なロープワーク、チェルト等の講習がなされた。

さあ、お楽しみは夕食と宴会！みごとなご馳走！まわりに気兼ね無しの広い空間を占領、こころいくまで、楽しんだ。折から十三夜、木立に囲まれた細長い空にはさえわたる月、これ以上何を望む？テント泊の醍醐味満喫。

心地よい朝の空気、テント撤収、朝食、車の手配と手際よく、東屋の建つ犬狹登山口へ。朝一番だったかして、コースリーダーは露払い、くもの巣払い。

湿地帯を抜けるとしばらくは緩い登り・・・がクサリの設置された急登坂がこれでもかと待ってる。3,5合目を過ぎると視界が開け、曾爾高原を思わせる穏やかな笹原、風に波打って海面のよう、うつくしい。岩まじりの急登、クサリ場とあえぐと程なく下蒜山頂。行く手に中蒜がみえる。北に灌木、南斜面は笹原、足元には高原がゆったりと広がる稜線ダウン、アップを重ねて中蒜山頂へ。手前で塩釜からの登山道が合流している。

一番ポピュラーなコースらしく、山頂は家族連れ、ツアーらしきグループと賑わっていた。

山頂近くの避難小屋から上蒜へと向う。いきなりの急坂。笹原のなかを日本海、足元の可憐な花に励まされながらダウンとアップ、最後のクサリを抜けると上蒜山頂。三角点をふまんと藪を20分往復するが叶わず。大山に繋がっているという道はとても荒れていた。

ピークは終わった！もう下るだけ！と安心したのが甘かった…厳しい長いくだりが待っていた。足元に高原集落が見えているのに、なかなか行き着かない。

右手にスキー場のリフトが見えてもまだまだ。百合原高原の牧場の匂いがうれしかった～

累積標高差+1281m マイナス1170m…厳しいはずだ。

車の手配等で先に下山して下さった3人と合流し、休暇村のラドン温泉に憩う。

リーダー、長距離をドライバーさん、食担のお母さんお世話様でした。ありがとうございます！

会の創立30周年記念の一環として企画された今回の山行、当時生まれた子供が30歳の社会人！思えば遠くに来たもんだ…の感。

先輩諸氏に思いを馳せよう。

(記:村田)



## 室内例会だより

【日 時】 2011年8月31日（水）19：30～21：00 事務所

【出席者】 島崎、田中悦、田中初、多賀、辻、都築、三島、林、藤本、  
村田、勝尾、内田、杉村、玉越、的場、杉川、藤井（17名）

### 1、山行報告

7月23～26日 例会山行 北アルプス 穂高連峰 L藤井 5名

7月31～8月4日 例会山行 日光白根山、男体山、那須岳  
L三島 2名

8月2～3日 自主山行 北アルプス 立山三山～剣岳 L石田 3名

8月7日（日）教育山行 金剛山北尾根 L多賀 3名

8月21日（日）例会山行 和佐又山バーベキュー L島崎 10名  
天候不良のため行先を変更しました。

### 2、山行案内

9月4日（日） 県連広域搜索訓練 高見山北尾根周辺

9月10～11日 30周年記念テント山行 蒜山三山 L多賀

9月18日（日）女性部山行 比良山系白滝山 L勝尾

9月23日（祝）平日山行 湖南金勝アルプス L杉村

### 3、連絡その他

- ・ 9月4日（日）

広域搜索訓練 高見山北尾根周辺

8：00 上牧町役場集合 L多賀

今後、搬出訓練、搜索訓練は救助隊員がとりまとめを行なう。

- ・ 10月2日（日）

チャレンジハイク 笠置山

- ・ 10月22～23日

県連交流山行 恵那山